



# 県評しずおか

## 静岡県労働組合評議会

〒422-8062  
静岡市駿河区稲川2-2-1  
セキスイハイムビルディング7階  
TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973  
Eメール kenpyo@mail.wbs.ne.jp



開会にあたりあいさつする菊池議長=21日、駿河区あざれあ

# 組織強化と要求を前進させ 未来を切り拓こう

## 静岡県評第72回定期大会

静岡県評第72回定期大会を9月21日駿河区のあざれあで開催しました。代議員・傍聴者120名が参加し19年度の運動総括、20年度の運動方針等を討議しました。大会議長に生協労連の桑原正子さんと静岡高教組の橋本純さんを選出し議事に入りました。

菊池仁議長は冒頭のあいさつで、長年県評役員として憲法・原発問題等で精力的に活動された建交労の小林登さんが9月10日に亡くなったことに触れ、哀悼の意を表しました。

また「働き方改革」関連法が施行され、時間外労働の上限規制が法制化されましたが、残業代ゼロ法案（高度プロフェッショナル制度）は導入されました。安倍政権は財界の意向に沿った労働法制のさらなる改善を狙っています。悪法を職

### 組織拡大・強化を 最優先課題に

「2019年度運動の到達点と課題」「2020年度の重点課題と運動の進め方」について佐伯かをり事務局長が提案しました。

今後の県評の土台を築くために「組織拡大・強化を最優先課題」としてとりくみ2万人の県評をつくり上げよう。また、真の労働法のとりくみ、最低賃金の大幅引き上げ・全国一律最賃制度、公契約条例の制定

や中小企業支援を政府に求めていく。「賃金闘争では、すべての組合が要求を提出しストライキ権の確立等、全組合員参加の闘いを取り組んでいこう。また、県民の要求にも取り組んでいこう」と提案しました。

### 発言

非正規の職場からは、2020年4月からパートタイム・有期雇用労働法が施行される。同一労働同一賃金ガイドラインの活用の



議会終了後30人が集まり包括委託の問題点をもっと住民に知らせていこうなど話されました=おおるり

対象は、市民課・課税課・長寿介護課・国民年金課・子育て応援課・健康づくり課などで、住民の権利や個人情報等を扱う重要な窓口業務です。

静岡自治労連は、8月16日「住民や職員の理解を得ていない包括委託は、2020年4月から実施させないこと」を求める陳情書を議会へ提出しました。

その後開かれた集会で、①職場単位で包括委託は馴染まない。職場要求を提出していく②住民運動と連携して住民チラシを配布する③臨時職員・嘱託員の自治体一般への加入を訴えていく。などが提案され、島田市労連と住民と協力して運動をすすめていくことが確認されました。

## 住民サービスの低下を招く 窓口業務の民間委託 島田市の包括委託が可決

島田市の包括委託は、2月議会での提案で嘱託員・臨時職員500人すべての業務を対象に民間業者に丸ごと移行するとしていまし

たが、3月27日の本会議で全会一致で否決となりました。しかし、9月8日に当初提案を縮小（500人から59人）した提案を議会へ説明しました。



10月4日、静岡労働局長は、県内の事業場で働くすべての労働者に適用される最低賃金を現行より27円引き上げて、時給885円とすると決定しました。静岡地方最低賃金審議会の答申通りでした。

### 議案提案に対し発言する 代議員



どの子にもゆきとどいた教育を保障するため『教育全国署名』のご協力を。年金者組合からは『年金裁判・署名』の協力要請。金融職

の疲労や健康不安を抱えている人が60〜70%。仕事にやりがいを持っている人が75%くらいいるがやめたいと思っている人が80%もいる。この過酷な状況を変えるために看護師増やせの署名を行っている。

大会終了後、台風15号の被害に遭われた千葉県被災者支援の募金活動を駅地下道で行いました。

とりくみ。地域から春闘時、商工会議所や民商と懇談を行い静岡市役所へも要請書を渡した。最低賃金の意見書採択を求め三島市や函南、伊豆の国市に申し入れを行った。公務の職場から、島田市の包括業務委託は住民サー

ビスの低下につながると撤廃に向けての取り組み。保育職場からは、保育園・こども園で働き方実態調査を行った結果、サービス残業の実態が明らかになった。病院の職場からは、県看護師連絡会がアンケート調査を行った。サービス残業を50%の人が経験。心身の疲労や健康不安を抱えている人が60〜70%。仕事にやりがいを持っている人が75%くらいいるがやめたいと思っている人が80%もいる。この過酷な状況を変えるために看護師増やせの署名を行っている。

人間らしい生活を！いのちを守る  
**第4回県民のつとめ**  
記念講演：シングルマザーのリアルと具体的なサポート  
日時：11月10日（日） 13:30開会  
会場：静岡労政会館

# 声を出していくのが

## 労働組合

### 2020年度県評女性部定期大会

9月28日静岡市の労政会館で2020年度の女性部定期大会を開催し、3地区12単産37人が参加しました。

大会に先立ち行われた恒例の文化行事は「表現の自由展・その後」から題材をとった4姉妹の会話劇でした。劇中のセリフで、「従軍慰安婦が戦時性奴隷として人権を奪われた事実を認めない人達が、女性の人権を大切にしようとする日本国に成長できないように邪魔している。」と主張しました。

開会のあいさつで増田女性部長は地球温暖化と気候変動の阻止を求める16歳の活動家グレタさん（スウェーデンの高校生）の国連演説を動画で紹介し、おもしろいと思ったら声を上げることや、100年200年後にどんな社会を残したいかを考えて行動することの必要性を語りました。

来賓の菊池県評議長は「声を出していくのが労働組合。都市部との最賃格差をなくしていくのが課題」と語りました。

また、黒田書記長は東海北陸ブロック女性交流集会の取り組みの中で、福井県労連に女性部が誕生したことを報告しました。

発言は活発に行われ、



提案された議案を採択する代議員＝労政会館

認めない法律の問題（建交労）若い人も女性も自立できる制度にするべき（年金者組合）夜勤を減らす署名（医労連）2年目の女性教員の過酷な労働と減り続ける教員志留妻数（全教静岡）メンタルで休む人が増えている自治体職場（自治労連）高校の市場化（高教組）県評からの女性部交付金が2019年度は半額しか受け取っていない問題（自治労連）など10本の発言がありました。

提案された議案と大会スローガンを採択しました。

執行部は2人が退任、3人が新任で選出され、2020年度は6人の執行部と2人の会計監事と女性部活動を進めていきます。

初春のつどいは2月1日（土）メンタルサポートに関する講演とワークショップです。

### 職場の安全衛生を実現するために 静岡県安全健康センター No.64

**まだ身近にアスベスト**

私の通勤路上、立て続けに2軒の取り壊し工事が行われています。うち一軒は鉄筋コンクリートの建物で、大型の機械が入ってかなり長い間（もう三ヶ月くらい）工事をしています。「防音」と書かれた高さ10mもある布で回りを囲んでいます。入り口に看板があり、そのうち一つに「この建物にはアスベストが使われていません」と書かれています。奇妙なのは、この看板には書き主について一切の記載がないことです。施主、取り壊し会社、

最近アスベスト使用建物の解体に際して、アスベスト対策が必要であり、県がハザードマップを作り、公示前に許可を求める必要があるなどの規制がされつつありますが、かなり大きな公共の建物以外はハザードマップ自体がなく、その調査・作成も遅滞として進んでいません。したがって、私のみた看板もやや不安があるので、誰も責任を負わない看板を出してあげば良いというなら、却ってアスベストが含まれているのにアスベスト隠しのための看板も、これからは住宅も、インフラも老朽化して、

解体、改修、補修が大規模に行われるようになる見込みです。大量のアスベストが飛散する危険があります。予算不足・景気悪化で放置されることもあり、その場合もアスベストは不安材料です。さて毎年この時期、建交労が中心になって「なくせじん肺全国キャラバン」が行われ、今年も10月3日に静岡労働局と静岡県に対して要請行動が行われました。建交労静岡県本部、北信越支部、静岡民医連、静岡安健センターが参加しました。この中でトンネルじん肺関連とともに、アスベストハザードマップの早急な作成、対策策定などを要請します。

### 全国一律最賃制度をめぐる情勢と課題

静岡県労働研究所 No. 54

定例研究会が9月19日に開催され「全国一律最賃制度をめぐる情勢と課題」と題して中澤秀一氏が報告しました。

いま、最低賃金が注目されています。19年度の最低賃金審査会が始まるのを前に、全労連は6月24日、全国で調査している最低生計費の中間報告を行いました。その中で「普通には暮らせぬ」「地域ごとに格差付けられた」「最賃である」とを訴えました。

最低賃金が、あるべき「身近な賃金」となるために必要なことは、「全国一



東京での記者会見、野村幸裕全労連事務局長（左）中澤秀一静岡県立短期大学準教授＝6月24日

律1500円です。最低生計費試算調査は、健康で文化的な生活費用を「見える化」したことに意義があります。全国17道府県で調査を実施し、各地で集まってもらい意見を聞

き、それを参考としました。最賃制度の第1の問題点は、フルタイムで働いたとしても、普通に暮らすことができないほど低額に抑えられていることです。第2の問題点は、47都道府県をA～Dランクに分けて、ランク間に不当な格差がつけられていることです。格差最賃の問題は、地方に人口流出という深刻な影響を及ぼしています。

もはや、最低賃金は一部の非正規労働者だけに限られる賃金ではなく、正規労働者をも含めたすべての労働者の賃金に影響を及ぼしており、最賃を労働者全体の問題として取り組まなければならない。



久保山愛吉さん（第5福竜丸乗務員）のお墓がある弘徳院まで墓参り進める参加者＝23日、焼津市

### 久保山さんの命日 核廃絶を訴え行進

久保山愛吉さんの命日である9月23日「久保山愛

吉氏追悼焼津行進」（主催：静岡県実行委員会）が行われました。

久保山さんのお墓がある弘徳院まで約200人が焼津駅前から墓参り進み、お墓にお花を手向けました。

午後は焼津市のコミュニティ防災センターで「9・23焼津のつどい」を開催し、講演は焼津市在住の杉

村征郎さんが「中学時代、第五福竜丸事件に遭遇、以来その思いをつなげて65年を語る」と題して話しました。

杉村さんは当時中学生で自宅のすぐそばに第五福竜丸が接岸されていたそうがかかりを持って行ったそうです。杉村さんは中学生の仲間と「原水爆反対」の署名活動をしたりしていたそうです。心を痛めたこともあったそうで、ビキニ事件の幕引きを図る動きや被災された乗組員たちへの妬み（見舞金）や風評などで孤立し、移住する人も出た、焼津ではビキニ事件をかたることがタブーとなっていた、などと話されました。

### ひまわり集会

11月17日開催

中部電力は浜岡原発3・4号機の新規制基準適合性審査を原子力規制委員会に申請し、浜岡原発を再稼働させることに



12時半 アトラクション  
13時 ひまわり集会開会  
14時 アピールパレード

ひまわり集会in静岡」を開催します。

集会成功のために集会への参加をお願いします。

固執しています。勝野社長は、審査が先行する4号機の審査合格を突破口に、使用可能な全原子炉の再稼働と、6号機の新設に突き進むようとしていることは明らかです。

「浜岡原発の再稼働に反対する」の一点で「11・17ひまわり集会in静岡」を開催します。

### 浜岡原発の再稼働を許さない!! ひまわり集会inしずおか

日程：11月17日（日）13時  
会場：静岡市「駿府城公園」東御門広場  
主催：浜岡原発の再稼働を許さない!! 実行委員会